



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/15

。先生の授業で戦争のことがいろいろ
しれました。特に心に残ったのは、2つ
あります。一つめは、人の体のふさがり
たれさがっているということです。私は戦争
を体験したことはないし見たこともありま
せん。だから「ふさがりたれさがること
はあるんだ」と思いました。二つめは、
池田義三さんの映像を見たことです。
池田義三さんは途中で泣いてしま
い、悲しそうでした。私は、池田義三
さんはすっごく可愛い思いをした
んだなと思いました。

池田真徳さん戦争のことをおしえて
くださってほんとうにありがとうが
いりました。池田真徳さんの話をき
いてもっとも、戦争のことについて
知りたいと思いました。戦争はもう
あってはならない私はそう思
います。だから池田真徳さんが話
していたことを誰かにつたえてい
きたいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの話を聞いて、分かった事は、7つあります。一つ目は、「ウラン」というのが1kgあると、広島全体が焼き尽くされるという事です。二つ目は、「原爆ドーム」のモとの名前は、「広島県産業奨励館」という事です。三つ目は「エノラ・ゲイ」というのが機長の母親の名前だということです。四つ目は、広島原爆では五人に二人が死んでしまっているということです。五つ目は原爆をどこに落とすかの一番の候補が京都だった事です。六つ目は、「リトルボーイ」は「少年」という意味だということです。七つ目は、ラジオゾンデを原子爆弾と間違えて原子爆弾がパラシュートかと日本人は、思ってた事です。私は池田さんの話を聞いて、広島原爆について未来の人たちにも教えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回話を聞いて、原爆というのは、とてもこわいんだなあと思いました。理由は、多くの人々を一斉に殺したり、やけどなどの重傷を負わせたりするからです。

私が一番びっくりしたのは、やけど(全身ほど)をすると、少しものにあたったり、かすめるだけで痛く、しかも、うでなどをつかまえ、そのまま、はるとかゆ(ひる)かむけ、肉やしほ、うかいはかかれおち骨まで見えてしまう人がいることです。そして、このことを防ぐために、手を前にたしいゆきとゆきかこすれたいようにしています。

この当時は、すごく大変だったと思います。今私たちは話を聞いたたけなので、まだわかりきれたとは言えませんが、とにかく苦しかったことはわかりました。

だから、こういうことのないように、未来にも残していきたくて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の事についてぜんぜん
しらなかつた。でも池田さんの話しを
聞いていろいろ大変だったんだなあ
と思いました。私は原爆のこわさをしらな
かつたけどあんなにしょうげきを受ける
くらいビックリした話しをおしえてもらい原
爆のこわさをいっはいしれることかてしまし
た。私が原爆のことをおしえてもらった申
で一番しょうげきを受けたことかあり
ます。それは、人間か放射線をあひて
しまつて墨になつてしまつたということ
です。今日池田さんからおしえてもらつた
ことを家族のみんなに話してあげてい
きたいと思つています。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についていろいろなことが聞けてよかった。それと同時に原爆についてのおそろしさ、ひさんさが知られてよかった。3分間のえい像を見たとき、いきなり人がいなくなり、ゾッとしたりしました。原爆による熱線により、ひうがとけたたれたといっていました。考えるだけでもいやになってくるほどでした。原子爆弾投下都市の条件などぼくたちの知らないこともおしえてもらったりして戦争のこわさを改めてしることが出来たと感じています。義三さんは、い体を運んだり、炎を火然やす所を見ていられてすごいとおもいました。ぼくは、もい戦争について調べたいと思います。そして、池田さんが教えてくれた、戦争のひさんさやおそろしさを、もっとみんなに伝えて、もう戦争がおきないように、そしてこの平和なくらしが何年も何年も続くようになってくれたならよいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことについて、あまり気にしたこと
がなかったけど、今回授業を受けてみて、
とれただけひさんな出来事だったか、がよ
く分かりました。原爆先生のお父さんが
体験したことや、思ったことなどを聞いて、
こわかったことや、町や人の様子など、苦
んでいる人がたくさんいたんだなと改め
て思いました。

私が一番心に残ったのは、「助けて」と
さけんでいる人がいても、皮膚が取れてし
まて、助けることができなかったというこ
です。また、生きていながら、その場所に残
っていくということ、たかひです。人を助けた、
という強い気持ちは大事なんだなと思
いました。

これから、戦争についてもっと調べて、
平和な暮らしがずっと続いていくとい
な思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業で、私が一番印象に残ったのは、原子爆弾で多くの人がかたな、てしま、たり、体の皮がはか、れて、兵隊の人達に助けを求めたりして、いたところが印象に残りました。

原子爆弾の威力で人がかたな、てしま、たり、皮がはか、れてたれてしま、ていることを考えると、それた、けて、ソ、ッとしてしま、うな、と思いました。

学校の授業より原爆についてをこまかく聞いて改めて怖いな、と思いました。そして、今でも放射線であ、こ、てしま、た、病気にくるしんで、いるというのは、や、はりつらくて、かわい、そう、た、な、と思いました。

原爆先生の話を聞いて戦争などは怖いから、もうあ、こ、てほ、しくな、い、な、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/15

池田眞徳先生へ

貴重なお話、どうもありがとうございました。

私は「戦争はしてはいけない」「原爆はこわいもの」とはお話をきく前から思っていました。が「義三さんが」思っていたことを先生に読み上げてもらうことで改めて実感し、分かりました。例えば、^こうでをさわると皮ふがヤロンとむけてしまうというこわさ。聞いているだけで^こ寒けがしてしまいました。

また、もし私が1945年までに広島や長崎に生まれていたらどうしていたのだろうかと考えてみると、やはりその当時の人と同じように兵隊さんに助けを求めていた気がします。

このように自分の力では生きていけないというこわさは体験したことのない私でも良く分かりました。

先生はお体に気をつけて戦争、原爆のこわさをこれからも未来につなげていってください。

「戦争、原爆はいけないもの」

だと。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とてもリアルで生々しい表現が原爆のひさんさを表していました。聞いているだけで、もう逃げ出してしまうようになりました。原爆と聞いてもその情景を想像するのは中々難しかったです。ひどいものだと分かっているけど、やはりとはどんなものかたづなんて全くもって分かりませんでした。

私は実際には目の当たりにしていませんし、体験もしていないのに、もう吐き気がしました。でも、話から聞いたただけなのにそうなるという事は、その当時は更にひどかったという事とで。もし私がその時その場所に行ったらもうたえられなかっただろうと感じてはうほどでした。

しかも、今も広島を破壊した原爆よりも何倍もいっよくの大きい原爆を、他のたくさんの方々が保持していると聞いて、寒気がしました。もう核など無くなってほしいと思いました。

今回は私達にきちゅうな体験をさせて頂くと有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度は、原爆のことについてくわしく説明していただき、ありがとうございました。

とてもうる、とくる90分間でした。

皮膚が「つる」と、とれちゃう。全身が「真赤」。

とてもおそろしい言葉が「できました」。とても悲惨だったことが「目に浮かびます」。けれども、私は

体験していないので「100%」わかったわけではありません。わかったと言、てはいけないと思います。

義三さんが泣きながら思いを言っている姿を見て「それだけかなしいことか」起きたのか。言葉では表せないほどだ」と思っています。

今、「死ぬ」や「消える」などは、簡単に言えます。でも、池田さんのお話を聞き、「死ぬ」ということが「それだけかなしいことか」の、もう一度、気づいたと思います。

私たちは、これから、この話を後世に伝えていき、もう原爆のような悲惨なことは、やらないようにしていきたいと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆は仄はく死わ、ち、そ
く死で死亡すると思、て、いたか、
原爆先生の話を聞いて、ほとん
ど「かわげじ」の熱さで「死んで
いるのか」初めて知りました
原爆先生のお父さん、義三さんと一
緒に、広島原爆資料館に二人で行
たしあ、したときに、義三さんが
「キレイものだ」と言、たと聞き、当時の
人は、も、と、も、と、恐、しく、と、ても、悲、惨
な原爆だ、た、ん、た、な、と、100%は
分、て、い、け、い、か、い、80%ぐ、ら、い
は、分、て、い、る、の、で、次、世、代、に、あ
そ、れ、た、話、を、し、か、り、と、伝、え、て
い、き、た、い、と、思、い、ま、し、た、義、三、さ、ん
の、涙、を、見、て、戦、争、や、原、爆、は、二、度
と、し、て、は、い、け、な、い、も、の、だ、と、い
う、こ、と、が、改、め、て、は、き、り、と、分、り
ま、し、た、お、話、し、あ、り、か、た、う、ご、さ、い、ま、し、た



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は富士見台小学校にきていただき
てありがとうございます。

ぼくは、原爆といふものはし、ていた
けれどくわしくはしりませんでした。
けれど話を聞いてとてもおそろしく
、こわいものなんだということを知
りました。一歩

話の中で一番いんしょうに残ったのは
は、原爆のひがいをうけた人たちか、
兵隊にたすけて、とい、て車に乗りこ
もうとしている人たちの手をつかんで
助けようとしたらその手の皮がズルッと
おけてしま、て助けられな、か、たとい
う話です

ぼくは、この授業を受けてとても
よか、たと思います。今日は小学校
にきていただきありがとうございます。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

先日は、私たちに原爆のことについて色々と教えてくださりありがとうございました。私たちは、広島、長崎原爆のことを社会の授業で習ったことだけだったので、詳しいことはよく知らなかったけど、原爆先生に色々と詳しいことを聞いて、とても勉強になりました。

たった1kgのウランで、広島が大変なことになったこと。大ヤケドを体に負い、皮膚がただれる人が沢山いるというのを聞いて、ゾッとしました。死亡率が40%という高い数値があることもこわいと思いました。

話を聞いて、原爆のことをもっと知りたいたいと思ったし、広島や長崎へ行っ、て資料館を見たいと思いました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生が教えてもらった中で、
組み合わせたことのない言葉や、使ったこと
のない言葉がありました。それは、「皮膚が
ただれ落ちる」です。私は、今まで、12年間
生きてきた中で、一回も皮膚がただれ落ち
るしゅん間を見たことがありません。また、これ
から生きていく中で多分見ることは無いと
思います。それを見た、義三さんは、とてもつらい
思いをしたと思います。そのような体験を後世
に伝えるということはとても大事なことだと思
いました。他にも「建物が粉々」や「700万」とです。その
2つとも、簡単には想像出来ないことです。太陽
よりも暑いなんて考えられないし、あのような
とてもがじょうような建物が粉々なんて、考え
られません。けれど、原爆は、とても、怖く、
ひ惨なもので、絶対に、戦争での原爆は、
してはいけないものだ」ととても分かり
ました。私達に原爆のことを教えて
下さって、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/15

池田さんへ

この間は、広島原爆について、教えていただき、ありがとうございます。

私は、ひいおばあちゃんがいて、戦争も体験していて、今も生きていますが、戦争のことについて聞くのがこわくて、聞けません。ですが、池田さんのように、実際に原爆や戦争を体験していなくても、この間のように教えてもらってとてもうれしく思います。戦争は、絶対にやってはいけないこと、戦争のひさんさが改めてよく分かりました。

この間、池田さんが私たちに教えてくれたことは、これから先、戦争や原爆をよく知らない人や、自分たちより年下の子などに、伝えていけたら良いと思っています。

きょうなお話を私たちのためにしてください。本当にありがとうございます。心から感謝します。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生が、原爆のしくみや、
どんな^思いだったのがくわしく
教えてくれました。

学校でなら、ことにプラス
したことなどを言っていました。

ほくも実際に原爆の博物館に行ったこ
とがあります。ひふがとれた人を見て
とても悲しかったです。しかし、原爆先生
がこれを見たら、すごくきれいと言っていた
ので、とてもびっくりしました。

ほくは実際に見た人はとてもこわくて、悲しかった
のかなあと、思いました。

このお話を聞いて、原爆について、
もっと興味があきました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

ぼくは、本で見た時は、こわくないと思っただけで、ビデオを見たときに、とてもこわくなってしまいました。

い禽から虫がでてきて想像をすると、はだかたってしまいました。

ぼくは、戦争をしたくないと思いました。コンクリートで作られた箱の中には、人が死んでいます。

バクゲキがおきて、雲が上に上に昇っていて、それでキノコがたに広がっていきまいた。女台めは、びっくりだ、たけど、後半になるとぶきでしゃがみかたがたてです。手を前にだし歩くのがきおわるて、しょうかなかったです。

一番最後に見たビデオは、自分が体験をした時のことをかた、てくれて、ぼくは、たいてんだ、たんだなと思いました。

ぼくは、こんな体験をしたくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さん

先日は原爆についてお話してくださ
ってありがとうございました

戦争はろくろわいということが
よく分かりました。特に最後の先生のお
父さんが話していた、戦争のことでお父
さんが泣いていたのを見て、本当に
つらいこと、悲しいことなんだなと
思いました。今後、戦争は絶対にし
てはいけな思っています。

これからもお仕事をがんばってくだ
さい。そして、ほくも戦争はこわいなと
いうことを未来の人に伝えてあげたい
です。

今回は、きょうな話を聞かせてもらって
本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆先生の授業を受講して、広島・長崎に落とされた原子爆弾のいかに、非害の大きさを今まで調べ学習で学んできたことよりも、もっと詳しく矢張り知ることが出来ました。

皮膚がただれていたり、手助けをしようとして皮膚がズルッと剥けてしまい、痛いと言えさげば人を見て一番きつそうを感じたということは以外でした。

理由の1つに助けたはずの人もより痛くさせて苦しませてしまったからというのがありました。一番のきつそうだったと聞くと焼け野原になっている光景などを想像していたのでびっくりしました。

「ひか」と光ってから、何も見えなくなりしょうげき波が熱風とともにおしよせてくるという言葉にぼくはこわさがより増しました。

ふだん、友達とふざけて死ぬと言っているけれど、この言葉の重みをすごく知れました。また、原爆のことを100%知れたとは絶対に言えないけれど、知れたことが少しだったとしても立派な経験として、話せることは話したいです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、命の重さかど"れほど"のものなのかというのを改めて知りました。みんないつも「死ぬ」、「爆発する」とかなにげに言っているけれど、原爆のことを体感した人達は、そんなことはとても言えないと思います。今は戦争を体験している人はまだいるけれど、いつかは、その人達はいなくなり、戦争について語る人はいなくなってしまうかもしれません。そうならないようにするためには、このことを語り継いでいく必要があります。戦争はもう二度と繰り返してはならない行いで"す。みなさんも見直してみましょう。日頃の行い。今、みんなが考えることにより、これからの日本は戦争のない平和な国となるでしょう。そして、今日聞いた感じたことをいつまでも忘れないで"いましょう。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

学校で原爆のおそろしいことやしくみなどを説明していただきありがとうございました。

原爆先生の話を聞いていたが原爆のおそろしいことや被爆のおそろしさなどが聞きとれました。

そして意外なところについて助けた人の話—一人にして命を失なってしまった人の話—などが聞いていたが、そんなところについて助けたのが人間か—一人でいいになってしまうことか—あの子のかなマンガが—あましろしと思、ていたがビデオで見れたのが怖いけどこうなってしまうんだと分りました。

そして一番ビックリしたのが—夜達が一発で1kgをウランの重さと当たったことにおどろきました。

これからこのようなお話を次けてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

13/15(火)

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、皮ふがむけたり、白いしぼりや骨などが見えた瞬間に鳥肌が止まりませんでした。なぜなら、聞いて想像したとたん、気持ち悪くなりました。

社会で原爆の授業をした時よりも、とてもグロテスクだし、悲惨だと感じて聞いていました。しかも、もし自分が兵隊になって遺体を処理している事を考えると、異臭や黒く焦げた恐ろしい顔がおぶさった時に横に来る事が、原爆の後なので、どれだけ恐怖かが分かります。

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆の恐ろしさを改めて知る事ができました。この授業は、原爆の恐ろしさを未来永劫、人に伝えていく一つの手段です。だから、貴重な原爆の話を伝えて、貴方は胸を張っていきなすと思います。大変な貴重な時間をぼくたちに使ってくれて、どうもありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

池田 貞徳さんへ

先日は原爆についてのお話 ありがとうございます
いしました。お話を聞いている間、とてもふるえ
がとまらず、貞徳さんのように話していただけるの
はすごいし、とてもありがたいなと思いました
私は原爆に入っていたウランの量の60しか
燃焼しなかったとおっしゃっていたのが一
番おどろきました。広島は真、黒になり、
原爆ドーム付近はほとんどものがな
いのにもかかわらず、1kgでふき飛ばしてし
まうのはすごいですね。他にもかわいそう
だと思ふことなどもたくさんありました。この
お話、義三さんの泣いている姿を見て、戦争の悲
惨さと、怖さを感じる事ができました。私
は戦争をおこさないために、言葉ではなく笑
顔から発信していこうと思います。最後に、
義三さん、広島での原爆について日記に書き
残してくれてありがとうございます。
これがあつたからこそとてもくわしく聞くことができた。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の池田さんへ

今回は、原爆についての貴重な、お話を聞かせて下さりありがとうございました。ぼくは、原爆の広島・長崎での被害については、はたしのかみで、少ししか知りませんでした。しかし今回の授業では、もっとくわしく原爆について教えて下さったので、とても分かりやすかったです。池田さんにはもっとたくさんの人に話をして後世に残していらして下さい。ぼくたちが大人になったら、広島・長崎の原爆のような事がないようにがんばります。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争をなめてました。ぼくは、戦争でたくさんの方が亡くなったという一文ではあまり規模が分からず、「へーそんなんだー」くらいにしか思っていませんでした。そして人の命はうばってはいけないし、という観点から戦争をよこしてはいけないし、と思いました。しかし、原爆先生のお話を聞いて全てのあらゆる観点から戦争をよこしてはいけないし、と思うようになりました。なぜなら、ひばく者の姿がまるでゾンビだったからです。「両手をななめ下にたらし、ひび、かくずれまうた」この部分から、ゲームのゾンビのようだった……と、自分で想像して見ぶるいしました。とても怖かったです。人ではなしような姿というのち、分かる気がします。そして、原爆資料館のひばく者の人形。あれも、クオリティは決して低くないはずなのに、「生やしい」と言っていました。それだけ、せいかんた事だった人なんだよと思いました。先日は貴重なお話、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この間は原爆の事について言話してくれ
てありがとうございました。ぼくは
原爆の事知らないからたです。
原爆先生のいた手の皮がぬくれ
ていてとてもビックリしました。あと
ビデオを見せてくれた飛行機から
火暴弾が降ってきていっしょんで町
が火暴発してとてもおどろきまし
た。ぼくは原爆の事が知りた
いです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて、いつもの授業では分からなかったことを知ることができてよかったです。けれども、正直、怖かったです、びっくりしました。人間の体が、皮ふがはがれたり、炭のかたまりとなったりしてボロボロになっていく様子は、戦争や空襲を体験していない私からは、未知の世界でした。それに、たくさんの方々がせくなされた事実は、信じたくはないけれども、それを受け止めて、二度と起こらなようにしていきたいです。最後の映像で、義三さんが泣かれています、本当に戦争が苦しく、兵隊として救えなかった命があったことが悔しかったのだなと思いました。「死」という言葉は、戦争がどんなものかを知りたくはない私には、身近とは言えないけれども、明日原爆が投下されるという危険とせなり合わせの危機感をもって生活をして、いつもこの地ごとくとなった戦地のことを思っていくようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんへ

今回はこのような貴重な機会を頂きありがとうございます。当時の人々への被害義三さんの気持ちがとれただけつらかったのが、私達には、百パーセント知ることはできないし、感じられる日がないと願っています。また、想像するだけでも原爆のおそろしさを感じ、将来私達が大人になったら、伝えていかねければいけないと思いました。

私が今一番バに残っているのは義三さんのある言葉です。六十周年の時、義三さんが広島原爆資料館に行った時に見た女性の模型。その時、義三さんが言った「きれいすぎる」という言葉です。私は映像で模型を見た時、あまりにも衝撃でうでで顔をかくしてしまいました。でも義三さんが「きれいすぎる」と言った時、とむびくりしてしまい、その言葉が胸にひびきました。被爆地では、模型以上の人とは思えないくらいの状況が当たり前のようになっていて、私達は今とても幸せだなと思いました。1日1日を大切に、当たり前の生活ができることを感謝していきたいです。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の話しを聞いて、一度「わい思い」をしたら、一生忘れられない思いになるんだなあと思いましたが。私は体験をしていないけど、話しを聞いて、人の心がとれてしまうなんて想像をあまりできないけど、こわいんだと言気持ちだけは伝わりました。ほかにも、原爆で人々がゾンビのようになり手をふり上げているというのは、聞いていただけでもこわかったです。

貴重なお話をしてくださり、ありがとうございます。

とてもbenきょうになりました。

今後、原爆のような悲、惨な出来事が無いように後世に伝えていきたいです。

これからもがんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

今まで、戦争についてのニュースや毎年8月の終戦記念日に合わせて、「火垂るの墓」という映画が放送され見た事が何度かあります。すごく衝撃的で悲しいお話でした。

今日お話して下さった池田さんのお父さんが軍隊となって人々を助けていたところがすごいなあと思いました。一つの爆弾でどれだけの命がうはわれたことだろうと思います。

今年の8月に決まった「安全保障関連法案」はフランスのテロ事件やイスラム国の問題が起きているのに、私たち国民がその事件などに巻き込まれないかがとても心配です。

これからの日本や世界の各国々が平和で豊かな暮らしになっていってほしいなあと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さんへ

今日は原爆のことについておしえてくださってありがとうございます。

池田さんの話を聞いて原爆のこわさが、あらためて分かりました。リトルボーイ、

パラシュートとラジオコンデをのせて、地上から

600mのところまで、爆発して、その表面は、

太陽より熱いなんて、知らなかったです。

あと放射線で多くの人々が亡くなって、

放射線のこわさを知りました。

エノラ-ゲイは木島長のお母さんの名前とは、

知らなかったのので、今日の池田さんのお話が、

聞いて、とてもうれしいです。今日のお話を

聞いて、原爆についてもっと知りたく

なりました。いっぱい原爆について知って

みんなに教えて原爆のこわさを教えて

いきます。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/15

池田さんへ

先日は、広島原爆について教えていただきありがとうございます。

池田さんのお話や、ビデオなどで、たくさんのお話を学ぶことができました。

私が一番印象に残ったのは、原爆の悲惨さです。原爆により、たくさんのお人の命がうばわれ、何十万人ものお人が被爆しました。池田義三さんは、若くして軍隊にいれられ、たくさん苦労したと思います。遺体の収容、その遺体を焼くという大変で、胸がいたむような仕事ばかりだったと思います。

原爆はもちろん、戦争もあってはならないものだと改めて感じました。

本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお話しをきいて。

6年になつて社会の授業で歴史をやっていて。

その中で一番心に残ったのが戦争の話だったのです。

いろいろな資料を見たり話をきいたりしていてとても。

さくなくたな。それにとてもたいへんだったなと

思いました。

それでも原爆先生のお話はとてもよかくわかりやす

かったです。でも、とてもそのころはたいへんで悲しい

思いや、くらしみもあつたなと感じました。

たくさんはなして話をきいて、心に残ったのは、池田

さんが広島に来たときの資料館での「きこえるきこえない

と」だったのがとても心に残りました。

それは池田さんだからを本題として見たことだから

からこそそのような発言をしたんだなと思ひました。

このような貴重なお話をきけて、とてもよかったですと

思ひます。そしていろいろな学びのことができたの

で良かったです。

戦争はやってはいけない。あらためて感じることをき

きました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆先生の話を聞いて、戦争というもののおそろしさを学びました。

特に、最後に見せていただいたお父さんの話でお父さんが泣いているところを見て胸がいたくなりました。

戦争はとてもひさんなものだとは知っていましたが、ここまでものだとは知りませんでした。

あの話を聞いてもっともっと戦争はしてはいけないものだと感じました。ほくも、少しでも戦争のことをこうせいに伝えていけたらいいなと思いました。

あの画面での説明はとてもわかりやすかったです。

これからも他の学校でがんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を受講して、改めて戦争は怖いものだと思いました。

私は以前、戦争体験者の女性から戦争とは、何の関係も無い人の尊い命を犠牲にしてしまい、女性でも風船爆弾などの兵器作りに参加し、自分も加害者になってしまうものだということをお教わりしました。

また、今日の授業で、被爆者がどれだけの苦しみを経験したのだらうと、実際には感じたり思ったりすることができないことを少しでも今日は感じれたので戦争というものをより深く考えることができました。

これから大人になるにつれ、私は、関係の無い命を犠牲にする戦争をなくすために、次の世代へと戦争の恐ろしさを伝えていく活動をしていきたいです。

本当に、貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生に、教えていただいたことの中には、
ほくは特に心に写ったことが二つあります。
一つ目は命の大切さです。今では、けがを
したら「死ぬ」とか「消える」と命を軽く
見る発言が時々、ほくもこのような発言
したことがありますがこの言葉を聞いた原爆
はよってたくさん人の命がなくなってしまうと知り
ただ生きてるだけだけでも幸せな人だなと思ったこと
です。二つ目は、義三さんがきれいなと述べ
たことです。ほくは、あの資料を見ておそろしいと思
いましたが、これでもきれいなとということはそのと
きの人の様子が想像もできないほどおそろし
かったのだらうなと思いました。

だから未来の世界でこのようなことがないように、
真徳先生に教えていただいたことを気持ちととも
もに家族や下級生などに伝えていきたいと思います。



じゅうごう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

多くの原爆や戦争を知らない子供たちがいます。
 私は、少しでも彼らに戦争の本当の姿を伝えたい
 と思って、日々努力を続けています。特に、
 戦争の惨状や原爆の被害について、多くの
 子供たちが知らないままです。私は、少しでも
 彼らに戦争の本当の姿を伝えたいと思って、
 日々努力を続けています。特に、戦争の惨状
 や原爆の被害について、多くの子供たちが
 知らないままです。私は、少しでも彼らに
 戦争の本当の姿を伝えたいと思って、日々
 努力を続けています。特に、戦争の惨状
 や原爆の被害について、多くの子供たちが
 知らないままです。私は、少しでも彼らに
 戦争の本当の姿を伝えたいと思って、日々
 努力を続けています。特に、戦争の惨状
 や原爆の被害について、多くの子供たちが
 知らないままです。私は、少しでも彼らに
 戦争の本当の姿を伝えたいと思って、日々
 努力を続けています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞く前にも授業で、たぐい原爆の
 こじ勉強したし、学校に来た原爆を知っている人の話を
 聞いて、原爆のこじ知ったつもりだったが、今回の話を
 聞いて、今まで思っていた原爆の怖さよりも、と怖い
 ものを知ったような気がしました。爆弾が落とされたか
 くの町や人々のようすを聞いて、想像しただけでも、鳥肌が
 立ってこまりました。人の皮膚が焼けた肉や骨が
 見えたり、することなど、ホラー映画とかでしか見たことが
 なくて、実際こんなことがあったと考えるととても怖く
 聞いていても思わなかったような感じがしていました。
 実際にその場を、人や遺体などは二人だけにしか
 分からない苦しみや怖さ、また爆弾が落とされるか
 の恐怖などは分からないので、今回聞いて、実際に
 人が感じたことや、体験を後で伝えて、原爆の恐ろ
 しいを伝えていくことが大事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講して、私はとてせつなく思いました。原爆先生の授業を受講する前から、原爆が広島や長崎に投下されたことは知っていました。学校の授業や、本を読んだりしたからです。ですが、原爆先生が来て授業を受けると、知らなかつたところがたくさんありました。原爆「リトルボーイ」をつんでいた爆撃機エノラ・ゲイや、原子爆弾投下都市の条件などです。そのように知らないところも、資料とスライドショーで、かりとわかりました。最後に原爆先生のお父さんが自ら体験を語っているビデオを見ました。そのとき、体験を語っている目に涙があふれていたとき私は原爆のせつなさを感じました。そのあとにビデオではなく原爆先生が読んでいる中にお父さんが「平和記念公園の被爆者の再現を見て「きれいすぎる」と言ったのもわかるようなきがしました。お父さんは実際にもっともときつい思いをしたから今の再現では、きれいだ」と思ったのでしょう。今回、原爆先生の授業を受けて原爆についてさらにわかりました。この特別授業は私のよい経験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて、
原爆の怖さを、知ることができました。
先生の話を聞いて、ぼくが、一番お
どろいたところは、リトルボーイのこと
です。あんなに、小さなものでも、
広島をこわすことができるのが、すごい
と思いました。ぼくは、一番こわかったこ
とは、人がたくさん死んでしまっ
たことです。みんなこげてしまっ
て、どこにもなくなつたんだら
うと思いました。原爆のせいであ
んなの人が死んでしまったこと
が、なによりもこわいです。なので、
ぼくは、これから、戦争のことを
伝えていこう。戦争のおきないよ
うな、日本にしたいです。原爆のこ
とをおしえていただき、本当にあ
りがとうございませう。これから、
伝えていってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、思ったことが2つあります。

まず1つ目は、「原子爆弾投下都市の条件」についてです。資料にある3つの条件を見たときに、「/人でも多くの日本人にダメージを与えようとしていた」のか「実験をしたかった」のかどちらかだと思いました。どちらにしても、あの様なひどいことをしてほしくなかったです。同じ人間の考えることとは思えなくて、どういう気持ちだったのかなど、全くイメージができませんでした。

そして2つ目は、池田義三さんが話して下さっているビデオを見て、思ったことです。池田さんは、なみだを流しながら、話して下さいました。私は、とてもこわくてつらい思い出を、未来に生きる私たちのために、話して下さっているのだと思って、しんけん^{しんけん}に話を聞きました。原子爆弾や、全ての戦争が、この世界からなくなしてほしいと、強く思いました。この、特別授業で学んだことを、忘れずに生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を受講して、戦争というものの悲惨さが今まで以上に伝わってきました。

原爆の破壊力では、教科書では伝わりがにくい部分を、体験した方のお話や、映像を見て一瞬で広島を灰色の世界にしてしまうことを知り、おどろきと共に少し恐怖を感じました。でも戦争のない時代に生まれた私は言葉だけで「恐怖」で済んでしまうけれど、当時の人達はもと言葉にできないほどの気持ちをもっていただと思います。だから、自分達は今の日本の平和を守り続けていきたいと思えました。私は、テレビで終戦記念日のニュースが流れている時、何気なく、よく分からないまま見ていました。けれど、終戦記念日の日はとても大切な「戦争を二度としない」という重要な意味がこめられているのだなと感じることができました。今度の時は、じっくり意味を考えながら見て、戦争の悲惨さを思い出し戦争をしない平和な世界を少しずつ築いていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今回の授業を通じて、学びの中心が二つあります。まず一つ目は、原爆の威力と悲惨さです。普段、社会の授業の時でもなければ原爆について考えてみる機会はおかたと思いません。しかし、題名は1000歳の少年とあひだに、(リトルボーイが空中で1000℃の温度に上がったからだ...)その性能や威力自体が恐ろしいものであろうと、その威力によって、そこにいる人間が(炭化してほ)とおっしゃっていたが)まるで人間で無いかの様な姿になってしまった、残酷な道具であることがよくわかりました。原爆について考えるべきだと感じました。

二つ目は、このF1に原爆の悲惨さを伝えるべく二つの大切さについてです。今回、僕が原爆について考えられたように、その当時により近い情報を伝えることで、同じ過ちを繰り返さなくならないと思えます。だから、今回のお話の内容を心にとめて、人々が戦争をしようという風潮にはなつてはならない、その流れをくい止めるよう、努めてまいりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田さんの話がすべて本当にあったことだとも思うと、体が震えます。とくに印象的だったのは「皮が剥がれたしまった人が両手を前にもしながらから落している…」という話です。もちろん私は体験したことも見たこともないので何とも言えないけど、その時の状況がとてつもない残酷だったんだなというのを感じることができました。全ての話が、事実だ」というのは知っていたけど、あまりに池田さんが熱心に話していて、つい想像がでまそうになりました。おたさんのビデオを見せてもらったことで原爆の話を興味がありました。お話の最後に、池田先生が原爆のことについて、語っているビデオを見ました。その時に、チラッと池田さんの方を見たら、手で目をおさけながら、なめたをグッとこらえている様子が見えました。私もむしに泣き止まらなくなってしまいました。

授業でも、原爆についてはやったけれど、こんなに具体的に聞けて、より、分かったし、自分からも調べていきたいなと思いました。この経験をとおして、色々な人に、原爆のおそろしげや、苦しさを伝える限り、伝えていってもう同じことを繰り返さないようにしてもらいたいと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生へ

今回原爆についてお話してくださり、
ありがとうございます。私は、こ
の話を聞いて原爆の怖さが少し
伝わりました。原爆が落ちてから、テス
が浴け始め、人間の内臓を炭のかた
まりにします。衝撃波の速さ毎秒
440mのスピードで爆心直下となった
広島と長崎の一部3000~4000
度の爆風や熱線、放射線を受け
ほとんどの人々が一瞬で命をうはれ
れました。

そんな事があって、とてもかわいそうだし
悲しいと感じました。もう二度と戦争な
かからないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原子爆弾が落ちるときに、すごい人が見ていた話が心に残っています。

池田 義三さんが軍隊へ行き人々をたずねる話が心に残っています。

私のおいちゃんのお姉さんも原爆が落ち、それで亡くなっています。おいちゃんはいつも「二度と戦争はしてはいけん。」と話しています。

私も戦争はしてはいけないと思います。

私も核兵器を持ってはいけなないと思ったり、地球上から核兵器をなくしたいと思ったりしました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業をうけて表現
 のしかにとはたがたをうけた。こくにかみかスル。こ
 はか来たところか西のか見に入るほど肉かはかした。
 というような表現かこい体だを立たせました。今
 までかこいた原爆のかそれほどつよいかとは思いま
 せんでした。直径200_{cm}の大きさのちうたいがでまて
 しかも大よんなまのあつさで2つ太陽かできたもの
 だなと思いました。せんどうではどじゅうが工場をつか
 うのか大事だと思いました。しかも原おくをつく
 った人かその話をきいてきたらたのでしんべんをみ
 たがそれかあの有名なインジゲンでやは火のい
 をゆるかす物をつくらん天才かとも思いました。人々をき
 こういにおとし入れた原子はけんもしほくかあのせ
 んをうにまてこまていたかぼくの体かどうはつし
 ていたか。それかたのかとしかなら思うて今この時代に
 に生まれてきたのかきせまた思いました。でもどうはつ
 してしぬか。それがたかす方かつかいて思ひ
 ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは、今回の授業を受けて本当の原爆のこわさを
知ることが出来ました。

ぼくは、原爆を受けた人を写真で見て「あゝ」と思いました。
でも本当のときはこんなじゃないということも聞いて本当は本当に
人間に見えないくらいだったんだろうなと思いました。

60kgのフリのうち1kgしか爆発しなかったと言っていたので
もしすべて爆発していたら日本はもうなくなっているんだろうなと

ぼくは思いました。それに今はその千倍の爆弾を各国で
持っていると聞いて戦争は絶対にはいけないことだな
と思いました。さらにそんなに危険なものを作ることをもう
やめてもらいたいと思いました。

ぼくは原爆についてこんなに知ることがはいままではありません
でした。原爆がどんなものかを教えてください
ありがとうございました。

今日原爆について学び、もっと知りたいたいところ
があったのでそういった所は調べていきたいと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生のお話を聞いて、あらためて原爆はこわいものだと分かりました。ぼくは池田さんのお父さんのお話を聞いて、いろいろなつらいときも苦しいときものりこえてきたのだなと思いました。

ぼくは原爆先生のクイズがぜんぜん分からなかったのですが、ほかの人が答えなくて理解しやすくなりました。

クイズの中で一番むずかしかったのは「1kgのやつで答えられた人はすごいと思いました。

トラックにやけどでおおわれた人ものせるために手を出してつかんだけど、かわぶがむけると言ったとき、ゾッとしました。

ぼくは原爆のお話を聞いて、原爆のおそろしさをおしえてもらっていいけいけんだと思いました。このおそろしさをほかの人にも伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、ウランの重さとゴルフボールの重さがいれどということが分かりました。そのゴルフボールと同じものが、広島全体を焼け野原にしたということを知りてびくりました。また、放射線を浴びて原爆病で苦しんでいる人が今もたくさんいるということを知り、今もずっと苦しんでいるから、戦争の怖さをあらためて知ることができました。

私は、広島原爆について調べたので少しは知っていたけど、知らなかつたことがたくさんありました。

池田義三さんは、困っている人がいたら、手をさしのべていたので私もそういう人になりたいと思いました。また、あらためて、命の大切さが分かりました。そして、もっと命や家族を大切にしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は原爆について教えてくれてありがとうございました。この話を聞いてやっぱり原爆はおそろいなあと改めて思いました。原爆で熱線や衝撃波放射線などによって原爆病などにかかってしまう人がたくさんいてとてもおそろいと思いました。衝撃波では人がいたところに黒いシミだけを残して人の姿がなくなるのがこわいと思いました。お話でもあったように皮膚がたれるや全身にやけどを負うなど想像するととてもおそろいのです。広島に投下された「リトルボーイ」は3.2メガトンもあるのでそれ一つだけで広島をはかいする威力があるのでこれからいなくなるようになってたくなかったです。広島に続いて長崎にも落とされてこの時の日本は住居場所失った人々がたくさんいて大変だと思いました。広島市の人口は35万人で被爆者は24万人で半分以上の人々が被害を受けて可哀想に思いました。この時の暮らしぶりも貧しくたくさんの人々が苦しんで悲しい暮らしたなあと思いました。そして、このことを素直に伝えていきたいです。原爆のことをくわしく教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさや命の大切さを教えてくださってありがとうございました。

私が一番心に残ったのは全身をやけどした人々をトラックの荷台に乗せて助けようと思、たけれど助けられなかった、というお話です。人間とは思えない人間を見たよしぞうさんはき、とすごく怖かったらうと思います。皮膚がただれて全身に大やけどを負った人々は苦しがり、痛がたりしたと思うのですが、辛すぎて、「死にたい」と思ったことはないのでしょうか。私だったらそんなに苦しくらいだったら、自分から命を投げ出していたかもしれません。そんな事も思うひまもなかったのでしょうか。よしぞうさんはとてもすごいと思います。被爆者を心の底で怖いと思っていたのに助けようしたり、この人達を救いたいと思、たりしていたことがすばらしいと思いました。よしぞうさんは正義のヒーロー、だと話を聞いて思いました。

このよしぞうさんの実体験をいろいろな人に語りついでほしいと思います！



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/15

私が、原爆先生の特別授業を受講して、印象に残ったことは2つあります。1つめは、池田さんが原爆資料館の人形を見て、「きれいすぎる」と言っていたことです。私は、原爆資料館の人形を見るだけでも、目をそむけたくなくなってしまいそうなのに、「きれいすぎる」と言っていて、とてもおどろいたからです。原爆資料館の人形は、できるだけ似せてつくっているはずなのに、それでもキレイすぎるくらいひどかったのだなと思いました。ひどかったといっても、私には、想像つきません。2つめは、池田さんがビデオで、なみた"を流していたことです。私は、思いた"したた"だけでなみた"が"とまらなくなるということはないので、おどろきました。私はこれから、おなかをまんぱんにできて、友達と遊んだ"りし、楽しく暮らせることができる世の中に感謝して生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業をして、前よりも原爆のおそろしさをより知ることができました。当時のことや人々の思いなどは知らないけれど、この授業の説明で当時の原爆の強さや人々の悲しい思いをよく知れました。そのほかにも知れたことが「原爆とはこういうものなんだ」とさらに思えたことが三つあります。一つめは、熱線についてです。600mもの上空にできるものが太陽の表面の温度よりあつくて、7000℃で中心の温度は100万℃だから、地上にいる人々がとけてしまおうということを想像しようとするとおそろしく思えてきます。二つめは、人が一しゅんにして消えたということですが、あつさにより蒸発して、たんかしてすみのかたまりになり、しょうけきはでこなごなになることが信じられないです。最後は、ウランについてです。ウランの重さ60kgが爆発せず、たった1kgだけでも町が焼けきたらけになるくらいだから、60kg全てが爆発していたら、町はこなごなになっていたと思います。色々なことを教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆についての授業を受けて
私はこの授業を受けて、あらためて原爆の怖さを知りました。原爆の怖さは前から知っていたけれど、池田さんのお話を聞いて戦争や原爆への考え方が変わりました。ふたつはなんとなく戦争、戦争と言っていたりするけれど、本当の怖さを知らない。自分達にはそんな言葉を言えないと思いました。経験者にしか分からない恐怖やつらさを感じることができました。話の中で60分の1のウランのみで広島街を焼いてしまうとは、もしウランの量が60であつたら日本はどうなっていたらと思うとゾクゾクします。そんな太陽より熱い原爆が落とされてしまったら、皮膚がとけてしまった街の人たちの気持ちがとても分かると思います。内臓の水までもうはってってしまう原爆のおそろしさ怖さを感じられました。5人に1人が死んでしまっているなどとても大勢の人が犠牲になって終戦になってしまったと思うと悲しいし、やしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、『原爆先生』の特別授業を受講して、心に残ったことがあります。それは、原爆が落ちたときに、手をっないで歩いていった親子や、会社が開くのをまっていた男性が、いっしょんにしてすみになり、バラバラになってしまったり、すわっていた場所に黒いしみが残っていたという事です。私はこれを聞き、原爆は、いっしょんで生命をうば、てしまうんだなと思いました。あと、原爆の材量のウラコをもちした量がたったの1kgなのに、広島市をかいめつせたと聞きとてもおどろきました。もしウラコが100kgだ、たらどうな、ているのだらうと考えるとこわくなってしまいます。

原爆はとてもおそろしいのだなと、あらためて思いました。このことを未来の人達に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

授業に来てくれてありがとうございます。
ぼくはこの授業で、原爆のこわさが伝わる
た気がしますが、実際は、もどこわいと思います。
ぼくが心に残っているのは、さねただけで、皮ふが
ぼろりと取れてほうといていたところや、原爆の
落ちた近くでは、一しゅんにして、灰になり、消えてしま
たということです。そんな、一しゅんで、水分が蒸
発するほどの気温とは、気になります。体験
したくは、ありません。原爆ドームの人形を見
てても、きもちわるかたのに、体験者は、
「きれいすぎる」といっていたので、もっとひどかった
のだとぼくは、思いました。いつもは、授
業でせまでくわしくは、説明は、しないと思っ
たので、いかに至るまで体験になったまが、します。この
悲しさは、伝えられないかも知れないけれ
ど、戦争を矢口らない、小さく、子たちにも
戦争は、どういふ物でやるとは、いけないと
いうことを伝えていけたらいいと思っ
ています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、貴重なお話をありがとうございました。いきなり「ピカッ!」というのは、少しびっくりしてしまいました。原爆を受けた人は、これ以上に、もっとびっくりしたのだと思います。もしかしたら、びっくりする前に、いっしょんで死んでしまうかもしれません。その人たちは、すごいかわいそうだと思います。何の感情も与えずに、何が起きたのかも分からないまま死んでしまうのだから。それに、原爆を受けて生き残っても、いろんな部分がどろどろになって、普通に歩くのもきつくて、死んでしまっても、生き残っても、どちらもまじごくなんだということが分かりました。このことから、原爆のおそろしさも、改めて分かりました。そして、原爆のことも、もっと知りたくなってきました。原爆病がもたらすことなと知りたいです。そして、これを原爆のおそろしさが分かってない人に伝えて、原爆は起こしちやいけなないことだ、うたえていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、お話をしに来てくれて、ありがとうございます
이었습니다。原爆のい力を改めて知ることができ
ました。リトル・ボーイのような小さな原爆も
広島をは解するほど強かった、ということにおどろきま
した。表面温度も太陽の表面よりも1000をも熱い
なんて、想像できませんでした。

「ウラニ」という言葉も初めて聞きました。あまり
分からなかったので、後で国語辞典で調べると、
「放射能をもっている元素」と書いてありました。た
た、ゴルフボール 1個分くらいの1kgの元素が爆
発して功げきしてきたのだと思うと、「ウラニ」とい
うのは、とてもこわいものだと思いました。

私は、空しいうのことを100%知ることができた、と
は言えませんが戦争をしたいと思っていけないのに、ま
きこまれて亡くなってしまった人をあわれに思いまし
た。池田さんのような後世に戦争のおそろしさを伝
えてくれる人がいるから再び戦争がおこることはな
いのです。私も心の中に戦争のこわさをとどめておき
たい、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生へ(池田貞徳さん)

原爆先生の話しを聞いて、一番に心に残った事は夕勢の人が「やけどをし、人の心臓が「はがれた話しを聞いたときでした。私は、小さい時花火で「やけどをした事がありました。少しのやけどでも、とても痛かった事を覚えています。なのに広島原爆では、心臓が「はがれてしまうほどの「やけどをした話しを聞いて、とても「わからなです。と「れだけ、痛かったら「うか、想像するだけで、自分で「痛いような気になります。先生の話しでは、原爆の温度は、中心で「1万度もあり、爆はつして、落ちた後でも、3000度もあったそうです。とても想像し「かない温度です。広島35万人の人の内24万人も「人達が「被爆して「しまった。広島の人達は、とても「かわいそうだ」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を通して、戦争は、ひさんなものであり、^{じゅこう}たてはいけないことだと改めて知ることができました。

私が心に残ったことは、ゴルフボールの大きさで1kgというケラの量で、町を一瞬で燃やしてしまう。ということです。池田さんも話していましたが、このゴルフボール一個が何十個あたら...と想像すると、こわくなってしまふと思います。また、原爆が投下され、歩いていた人が^ききえてしまうということや、階段に人の黒いかげが映ってしまうなど、写真を見たときは、目が点になってしまうほどびっくりしました。

そして、最後に、池田義三さんの話をしていた時の映像を見て、泣目になってしまいました。17才に起きた出来事を今語っても、泣いてしまうぐらい、戦争はひさんなことなのだな。と思いました。これからは、戦争のない平和な日本にしていきたい。と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、貴重なお話を聞かせていただき、
ありがとうございました。

原爆が残酷だということは知っていましたが、お話を聞いて改めて感じる事ができました。原爆からの熱線で焼けてしまった人間のあとがコンクリートに黒いしめとして残っていたり、手の皮や肉がむけたりしたということに一番胸を打たれました。そして、原爆資料館にある被爆者の様子をかたちにした人形の写真を見せて頂きました。私はその写真を「こわい。」と思いましたが、実体験者の人たちは「きれいすぎる。」と知っていることを知り、おどろきました。

今日聞かせていただいたことを100%想像することができなくても、少しでも理解して、未来の人たちに伝えていきたいです。そして、原爆のない平和な世の中になりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生のお話を聞いて原子爆弾のおそろしさを改めて知ることができました。そしてその原子爆弾をもう投下してほしくないし戦争をなくせるようにしたいと思われました。原爆先生がお話しになられていた話の内容の中でとてもびっくりしたことがありました。

1つは、原子爆弾が投下されたしゅんかん屋外にいた人は1しゅん間で体内の中の水が蒸発し、衝撃波で骨や筋肉などというものは粉々になって死んでしまうと言っていてとても信じがたいことだと思われました。外にいた人はもう残っているのは、死しかないので、とても悲しくてとてもきつかったです。そしてもう1つ原爆の投下のしゅんかんは生きていた兵隊に助けを求めて辛く差しの下で逃げろといったら皮膚がスル、とむけて顔は目がやけに大きく見えて手からは皮膚が剥がれてがぶつがぶつと落ちてくるというやけどが痛いから手を顔の前方に上げていると言っていてそんな姿になってしまった人は本当にかわいそうだなと思いました。このお話で国のみがって行くかわた命がなくなってしまうから命を大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について、僕は恐ろしい兵器だと思いました。理由は4つあります。1つ目は「人間を人間ではないものにしてしまう」ということです。義三さんが原爆資料館で言った「奇麗すぎる」というつぶやきに、僕はぞろぞろとしました。又、トラックに乗せる時に手を引はたして上げると、手や皮がはがれるということが恐ろしかったです。2つ目は「建造物が爆風や熱風で壊される」ということ。原爆の熱によって、人は炭になり、建物はコンクリート以外燃やされるか溶かされる、かして、町が灰色に染まりました。3つ目は、原子爆弾の爆発した瞬間の火球の表面温度が「太陽よりも高い7000℃だ」ということです。人間が蒸発して、後には黒いシミが残った、というのにびっくりしました。最後は、「広島や長崎に落とされた原爆よりも、1000倍も強い原子爆弾が世界の国々は持っている」ということです。日本に落とされた原爆だけでもあんなに被害が出たのに、その1000倍も強い物を落としたり、中国などの大きい国でも、2分の1ぐらいは広島や長崎と同じ、あるいはも、とひどい被害を受けるだろう、と思いました。この学習を通して、原爆は使ってはいけないものであり、そのような兵器を使って争う戦争はだめだと、改めて思い知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生

私は原爆先生の授業を受講してあらためて原爆のこわさを体験者ほどではないが、少しでも感じられた。

広島で原爆がおこり人がいっしょんにじり消え去ったり、生きてはいるが全身にやけどをおっていたりする人などが悲いそうです。また、くさくなっている遺体をしっかりと運んで仕事をやりとげることがいっくら命令だとしても難しいと思いました。

そして私が一番心に残ったのは最後のお話の方のとき、「お姉さんをおぶったときのぬくもりが温かく感じた。」とおっしゃっていました。生きている人のぬくもりを感じる感られるということが大切だと、この時気付くことができました。

このようなお話を聞いて大切さなどを学びとても心に留めています。このお話を聞いてよかったです。と思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いたり、ヒゲツを見たりして、心に残ったものがたくさんあります。その中で一番心に残ったのは、原子爆弾のせいでも今も原爆病で苦しんでいる人がいるということです。私はこのことを聞いて「何も悪くない人がたまたまでこんな目に合わないとはいけないうらやう。」と思いました。私は原爆先生のお話を聞いて熱すぎて、体内の水分が蒸発して体が消えてしまうということを初めて知りました。話を聞いていると、にける所も無い、川にとひこんでも生きていられることは「ない」から、そこが地獄のように思えてきました。私は、「戦争が行われている時に生まれていなくて良かった。」と感じました。

私は、この授業を受けて、原子爆弾の破壊する力や、戦争のおそろしさ、そして命の大切さを改めて知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、已て改めて戦争や争いはいいな
思った。

また、この日本がその戦争に入ってくれながら
こそみんながみんないみんなが「戦争はや
はいけない」という言葉を自分が大人になって
未来の子供たちにつたえて戦争はやはいけ
ないよということを手子供たちに言い伝えれば
争いもなく平和な国にできまして、
平和な日本が作れると思もいました。

さらに原爆先生のあの「テ」オを見て
か人夫に人をいよくするよな言葉はいけ
ないなと心にのり自分がいしてをなさけな
して泣いてしまいました。

戦争にいられた人たちも生きてる人夫を
に生け人めい生きてきた人夫な一と思いまし
た。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の言葉を聞いて、戦争中はものすごく大変
でっかたと思いはる原爆が広島に落とされて、
い^ヤ落とされた所へ近づけば直ぐほど、人ではな
く^いなっていくという表現を聞いた時に、戦争
の怖さを一般に知りながら原爆の性
質や原爆がねっか場所、目的が色々な
事を教えてもらいました。

今でも教習所の事故が連続してついで
人々が困ったりして、他にも世界でも
色々な国が核兵器の実験を行ったり被爆
した人もいます。この地球の中で核戦争が起きた
りしたら、地球が滅亡してしまいかもしれません。
なので今回原爆先生から聞いた、
原爆の怖さを後世に伝えては、二度と核兵
器を使わせないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今日の特別授業を受けて、「死」ということ、人が亡くなるということの重さがわかりました。でも今回の授業を受けただけでは戦争経験者の痛みや苦しみがわかるとは言えない。いや「いってはいけない」と思いました。そしてぼくがもう一つ思ったことは今の世界を進歩させるためにある化学が少し裏目でしているのではないかと感じました。

ぼくはこの話を聞き感動したけど、この原爆や戦争についてかたまりついで、人が減っていることが心配になりました。戦争を知らない人が戦争をおこなわないからです。今を平和にするには過去の行いを悔いることが大切だと思います。人類の犯した過去の悔い、平和な未来になるといいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けるまで、原爆というのは、放射線のとても危ないものだという程度しか知りませんでした。でも、話を聞いて、あらためて危険でおそろしいものだと思感しました。話の中で、「皮膚がただれた」や、「人間の姿では黒くなっていた」など聞いてぞっとするような表現がでてきたけど、きっと原爆とは、そのようなものなんだろうなと思いました。広島に原爆を落としに来た、アメリカ兵もおそろしかったというほどなのに、被爆者の気持ちは想像できません。私は、この原子爆たんのこわさを、未来の子供たちに伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆の話で戦争は悲しいものであり、喜び、笑いを生み出すものでもあるので、とてもやりたくないものです。ですが、ぼくは体験は一回もしたことがないので、100%気持ちが分かるとはいってませんが、やりたくないものは、時間が経っても、やりたくないものというものは、少し分かりました。ですが、命は死んでしまうものなので、死というのは簡単に言えずので、絶対つらかったと思います。友達や家族や、しせきのひとが死ぬというのを思うと、ふつうの人は絶望におちると思います。これからは、この経験を生かして、未来につなげていき、戦争や原爆はこういふもの、なんだよということをおしえてあげたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

はくは、この原爆先生の話を聞いて、戦争のこわさを改めて感じました。原爆降下直後の貴重な体験だったり、戦争の生々しい体験談には、とてもこわくなってしまいました。死体を運ぶときのこわさだったり、原爆がまた降下されるうわさを聞いた時のこわさは、比べものになりませんでした。さらに、原爆に似ている人形を見て、それはさう、とうがやれた時は、これでさうとこれなのに、おもしろくない、これよりひどいのか」と思ってしまった。とてもびっくりしてしまいました。さらには、教科書にはのっていない戦争の小説報だったり、戦争体験者には聞けないこわい話などが聞けて、とても貴重な経験になったと思います。

この原爆先生の話はとても生々しく、背筋がゾクとする話ばかりでした。けれど、この話で戦争のこわさを改めて知ることが出来て良かったと思います。戦争は被害者にとって重い負担がかかることが分りました。この戦争をしないことにより良い未来につながるのかなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業は私にとってとても貴重な時間だったと思う。

私は今まで原子爆弾の事を何も知らなくて、大した物では無いと思っていた。しかし熱線などで40%の人を殺してしまう事、衝撃であらゆる建物をこなごなにしてしまう事、大量の放射線をまきちらし、今でも苦しむ人がいるような病気にかからせてしまう事など、お話を聞き、原爆のおそろしさを少しでも知れたような気がした。

そして、今では1945年よりも大きな力を持つ原爆がある事を知れた。だから、もう二度とこのような事が起こらないように、多くの人に伝えて原爆のこわさを知ってもらい、原子爆弾のような物が不要な世界になれば良いと思う。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「原爆」という言葉や大きな被害がでたとい
うことがあるのは知っていました。

しかし、実際話をきくと、私の想像以上に
原爆というものの悲惨は大きいのだと感じ
ました。

例えば、死者を食糧の殻で慣らせていたのが、
手際よく死体を回収し燃やしていた事実、

原爆の被害を博物館に展示されていた皮肉や
ただの被害者人間が被害者扱いされる、

と義三氏が言っていた話が特にショッキング
が大きかったです。

私は話をきくだけでも何故か息苦しくな
りました。たのですが、最後の動画で「そんな

甘いものではない」という言葉をきいて、私は
何も分かっていなかったと思いきちんと反省
しなければ気が済まなくなりました。

私は、多分一生が経っても原爆のすべてを
知ることができないと思います。しかし、原爆は

「痛い」「熱い」「苦しい」だけではあらわせないことを覚えておく



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日原爆先生の話を聞いて授業では知らなかった事を知ることかできました。ぼくは、戦争の授業でならうまでは原爆が投下された日も知りませんでした。授業では今日みたいにあんなに集中してとりこんでいませんでした。でも今日の話を聞いてすごいおそろしさを知ったしもう二度とおこしたくないとおもいました。ぼくは今日の話を聞いて心に残ったことかあります。それは最後の坂井さんが話していたえいぞうです。坂井さんは原爆について話しているときに泣いている所を見たときぼくは目になみだかこみあげてました。実際その場にいなかったからほんとうのこわさは分からないけれど坂井さんがもう戦争や空襲をおこしたくないという思いはすごく分かりました。ぼくは今日ならう原爆についてぼくか大人になつたら必ずこまわりの人たちにおしえてあげたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受け、戦争はあらためていかれると思いきや、それはいけないと思ってきました。

ぼくが一番心に残っているのは、原爆の重さがとてもあり、熱が外表面6000度で中心部分が100万度もあったこととです。とても、そうか、頭の重さほどの下すほど重く思いました。また、表面6000度、中心部分100万度は太陽より熱いということも外すほどおぼろしかったです。

衝撃破の映像やいろいろな資料のおかげで戦争のことをもっと詳しく知ることができました。今回の授業で知ったことを後世に伝え、戦争がなくなることを一生かすれないようにしたいと下す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この前は、戦争の時に使われた原子爆弾について
 も筆おろし教へてくれ、ありがとうございました。当時
 原子爆弾が落とされたというのは皮が剥ける
 のではなく皮膚がはかんでかきとれたり想像
 つかないようなことが目の前で起こるというのを
 知ることができ、感じました。当時原子爆弾が
 落ちてすべてがこわれたり、とても熱い中、にげ
 るのも本当に一生懸命だったんだと話を聞
 いて思いました。川の水もとても熱しても生き
 ためには、という当時の人の気持ちを知ります。
 原子爆弾が落ち熱さなどで自分の目の前
 で仲間や家族が死んでしまったも聞いてとても
 悲しい心も知ります。社会で戦争に
 ついて爆弾が怖いものかと思っていただけ
 が、今日話を聞いてとてもおそろしいものだ
 と改めて思いました。

貴重な体験もありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、社会の学習では分からない戦争の怖さ、生々しさが分かりました。「皮フがむける」とか「肉が見えた」などを語るのがすごいと思いました。でも、そういう事を言わないと、後の人に伝わらないと思って言っている事だと思いました。戦後70年にもまだ、戦争の語が残っているのはすごいので、今日、自分が聞いたことも、伝えていきたいです。そして、戦後100年、200年…となっても、残していけるようにしたいです。

また、池田義三さんが原爆について、話してる動画を見た時に本当に戦争が大変なんだ。大変じゃ済まないと思いました。もう一つ思ったことは、簡単に「死ぬ」や「消える」とか、で思ったりできるし、言ったりできるけど戦争中は人の命が本当に大切だと思いました。これからもこの原爆先生の言ってくれた話を忘れないように頭に入れておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、私は、原爆に対する見方が変わった。お話を聞くまでは、学校で習っただけで何とも思っていなかったが、特別授業を受けてからは、原爆のおそろしや命の尊さが少しだけ分かった。とくに、義三さんのビデオからは、原爆が本当にこわかったのだと実感した。また、たった1kgのウランであのような被害が起きてしまうのに、今はその1千倍以上の原子爆弾をいろいろな国が持っているということを聞いておどろいたし、絶対に使ってはいけないのだと思った。

このような話を聞いて、戦争をしてはいけない理由がよく分かった。それは、人が苦しめ合うだけで、だれも幸せにならなからだと私は思う。

戦後から70年たっている今、原爆に限らず戦争について私達が知り、次の世代へとつなげていかなければならぬのだと身をもって実感した。私も、戦争について興味を持ち、次の世代へ伝える役割に貢献できるようにしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この原爆先生の特別授業を受講して、わかったことが2つあります。
1つは、命の大切さです。みんなにかならずおこる「死」ですがとてもこわく、おそろしくて、先生が言っていることを想像しただけでゾッとしました。これからは、こんなことにならないよう自分でほかの人につたえたいです。2つめは、原子爆弾のおそろしさです。たった1つの小さな原爆で、ウランの1/60グラムしか爆発しなかつたにもかかわらず、約14万人の命をうばったのでおそろしいです。そして、今は、これの1千倍のいかに原爆を世界の国々が作れるので、もしそれが投下されたら、土地の形もかわり何千万人の人の命がなくなるので、もうこんなおそろしい原爆をおとす戦争はしてほしくないと思いました。本日の特別授業で、色々なことを知ることかできてよかったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、池田眞徳先生へ

この度は、原爆のことについて教えて頂きありがとうございました。

私は、原爆のお話を聞いて原爆はとてもしるしいものだ」と知りま

した。原爆にあつては、また人は体全体の皮もはがれ、肉も見え

てしまう状態で、普通に手を振りながら歩けなくて手をななめ下

出しながら歩いていたという話を聞きながらその姿を想像すると

「原爆にあつては、また人たちは大変な思いをしながら一生懸命に歩いて

いた」のだと思いました。それと、原爆が落ちる時に家にある井戸み

たいな所が川など水の中に飛び込んだ人たちは原爆が落とされ

た瞬間にして水が熱湯に変わり、せくなってしまったのを聞いてあ

の人たちは、水に潜水は助かると思、ていたのに一瞬にして熱湯

に変わるとはゆめにも思わぬことで「せくなってしまったので、可哀想だ

な」と感じました。次に原爆が落とされる再現PVを見て落とさ

れた瞬間そこにいた人たちがせくなってしまつて恐くなりました。一番

トリハダがたつたのがある人が「一瞬にして灰のようになつて風と共に

飛ばされていったところでした。最後に池田義三さんのお話を聞いて、

途中で涙をながしていたので「それほど、原爆って恐ろしいものなんだ」

と強く思いました。このお話を聞いて私は、改めて今こうして平和に

暮らしているのはとても幸せだと思、この身持ちを忘れないようにしようと思、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆先生からの授業を受けて、社会の授業でのまぶさや心配を感じることが少しかったです。原爆先生の授業を受け、ふつうに授業した時とぜんぜん、はるかにこえる原爆の心配を知りました。原爆の落ちたはくしん地では、すぐに一瞬で人々の命がうばわれてしまい、ひびは、ひびくヤケとをおって、ひびくとけたりと、ざんこくな言葉を聞いたり、かなしいことを聞いたりして、と、てもふくざつでかなしい身持ちで、心がいっぱいになりました。最後の方で、原爆先生のお父さんの話を聞いているとき、原爆先生のお父さんがと中下泣いてしまって、言葉がとまってしまう所を見ていた時、原爆が落され、多くの人々の命がうばわれ、原爆先生のお父さんのたすけられなかった人なことなどを、思い出し、かなしみ、くるしい身持ちがこみ上げてきたので、かなしいかなと思いました。日本では、こういう、人々にしんが持を伝えるかなしいことかあったと今後に伝えて行けば、未来にかなしいことか起らないかなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞き、たくさんの人々が亡くなってしまったこと、いろいろな建物が焼けてしまい、町全体が破かいされてしまったことなどから改めて、戦争のおそろしさを知ることができました。また、なかなか聞くことができない戦争を体験した人がどう思っていたかなどの気持ちの部分も聞くことができ、戦争について、詳しく知ることができました。私が一番心に残っていることは、亡くなった人は、人なのか分からないほどにこげ、よこたわっていたという話です。私は、この話を聞いたとき、戦争のおそろしさがいっしょんにして伝わってきました。そして、これからは、原爆先生に聞いたことを活かして、二度と戦争が起きないように、次の世代に戦争のこわさやおそろしさを伝えていったり、命の重さを忘れずに、たくさん命をおもいやりなどの優しい心をもって大切に、人々と支え合いながら生きていけたら良いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

。改めて原爆の恐ろしさを知りました。

授業だけでは分かっていないこともあったので、このような機会でもっとくわしく学べたのが良かったと思います。

また 実際の話 を聞くことで、様子や気持ちなども感じられて分かりやすく知れました。

話を聞いて、未来の人にも伝えていきたいと思いました。

その場でしか分からないこともたくさんあったけど、授業以外で勉強するよりも深く学べたので、とても良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

実際に兵隊として被害の様子を見て、救助をした方のお話を聞いて、教科書や授業ではなかなか知ることの出来ない、原爆の被害について少しだけくわしくなれた 思います。

やさしくせず、にそのままの表現をして、いたたいたため、自分想像もできないような炭となつた田下なみを写真などで見させて頂いて、戦争のむさんな風暴を頭の中で想像しました。少しくわしくなれて命がとうとういことを再確認しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて広島^の原爆についてより深く知ることができました。とくに義三さんの話では、「死」というものを一しゃんで生み出してしまう原爆で、被害にあつた人達の状態について細かく説明されて、本当にぞっとしました。原爆資料館にあるろう人形の姿を見てもこわかつたのに、義三さんは「怖いさきる」と言つたそうですね。本当におどろきました。ひんがたたれて、肉が見えてみたいな表現も今は使われないし、全然ないですが、昔ではありえる話だつたということを知り、すごくこわくなつてしまいました。それが現代にもありえることもこわなりました。

義三さんが流した涙はすごく心に残つています。これからの生活が変わつていくと思つます。

今回のお話で又王を取りきれないほどたくさん^のことを知りました。先生の話ししてくれた「1kg」の話。たつた1kgのウランで広島かほうかい。現在の技術はさらに進化して、日本が消滅してしまふ!?とかも考へてしまいました。これからも戦争のない世の中にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆がどうい
うものなのか、よくわかりました。原爆でのびがいや
おそろしさを知りました。

また、原爆を本当に体験した人の話を聞いて、
原爆はとてしもないものなんだなと、いうことを
実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞き、戦争のこわさを実感しました。ぼくが一番こわいと思ったのは、人がいっしょんですみになってしまうという話です。何人もの命をうばう事をやっている人達は、国のためといながら人を殺しているんだと思いました。

やけどをしている人が助けをいってきただけ、ぼくはこわくてにげてしまうと思います。助けがあげたら、とてもやさしいんだと思いました。ひるがたたれる。うじ虫がわく。ぼくには気持ち悪くて、助けられません。

ぼくは戦争を体験した人の考えていることが100%分かりません。ですが、こういう事を聞き、少しでも戦争のこわさをみんなに伝えられると良いなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いてぼくは原爆先生の
お父さんの話をしているのがしんけんにききま
した。

とくに水をためているところにやけどしてた人
が入っていて水が蒸発してた話をしているのが
心に残りました。

あと原爆(リトルボーイ)が落ちたときの
放射線をあびたら人がきえてしまうといってた
ときこわかったです。

だけど原爆先生が言ったことはおぼえて
いて自分が大人になったら原爆先生みたい
にぼくみたいな子どもに言ってほきたいと
思います。

本当に原爆のことを言ってくれてありがとうござ
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、おどろいたことがたくさんありました。例えば、太陽より原爆があつたことです。話を聞く前はいくら原爆でも太陽よりはあつたまいと、思っていたけれど話を聞いて実際には太陽よりあつたのでおどろきました。そして、新しく分かったこともたくさんありました。

それは、広島県におとされた原爆の大きさや、どのくらいの高さからおちたのかや、原子爆弾投下都市の候補が決まっていたこと、そしてその原子爆弾投下都市を決めるにあたっての条件があつたことです。学校の授業ではこのように原爆の大きさや、どのくらいの高さからおちたなど、すごく細かいことはやらないから、原爆先生の授業で「原爆の被害にあつた県など」のことを細かく聞けたのでいい体験になつたと思いました。

また、戦争のこわさを原爆先生の授業で、ふり返ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は最初、社会の授業でしたが、原爆について勉強していませんでした。それに詳しくは勉強していませんでした。そして原爆先生の特^{じゅこう}別授業。学校で勉強してない内容や思いもしなかつた事、原爆の恐さなどがこの特別授業で知りました。小さな爆弾でも威力がすごく、爆破する範囲が広いこと、原爆で皮膚が垂れて全身やけどの人達がほぼ全員で建物も壊れてしまったこと、最後に義三さんが原爆について話している時、泣いてしまっていたことから、原爆は体験したことのない私達に分かたないほどの恐さを感じたと思いました。原爆先生に感謝しています。それは、原爆について教えてくれたことで、原爆の恐さや戦争をやるはいけないことを未来に伝えることができるからです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/15

今日は原爆についていろいろ教えていただきありがとうございます
ございました。

私は、はたしのげんを読んだことがあり、原爆を受けると
皮膚がただれてしまったり、後遺症が残りせくなってしまう
人がいるなどのことも見たことがあり、原爆のこと
については知、ているつもりでした。でも、今日の
話を聞いて、私が知、ていると思、っていたのはほ
んの一部であり、また知らないことを知ることか
できたのでとても感謝しています。その知ることかでき
たことの中でおどろいたことがあります。それは、
原子爆弾は、落とされた広島と長崎 この2ヶ所
の爆弾の材料がちかつたということと、広島原爆のう
らん60kg中1kgしか爆発しなかったのに、焼け
野原になってしまったことです。全てが爆発してしま
たら... と考えるとおそろしいです。

今日は、たくさんのお話を教えてくださり、ありがとうございます
ございました。新ためて、戦争はしてはいけないと思、たし、
私たちも今日教えていただいたことを伝えていかなけ
ればいけないと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて戦争をしない
ように次の世代に伝えていきたいと思いま
した。なぜなら、戦争をして原爆を受けた所の人
のひんがとけたり何万人の人が死んでしまったり
してしまうからです。(ゴトにくすぎる)

そこで次の世代の人がそのざんこくという
ことを知りそのようなことをしないようにし
てほしいです。

最後の池田さんのお話で池田さんも泣いてい
たかおもいだすと泣いてしまうほど
ひさんなじょうきょうということが分かりました。
そして、ぼくは、そんなひさんなじょうきょう
にしたいためにも、できるかぎり

将来していきたいです。
おいそかしいなれありがとうございしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは原爆先生の特別授業を受講して池田義三さんの体験と禎子の体験の佐々木禎子さんの体験のつながりを考えながら聞いていました。原子爆弾が落とされたから放射線で佐々木禎子さんのようなひるがんなどの原爆病になる人が増えてそれを兵隊の池田義三さんが死体を山のようにつんでほうきくしていたから少しだけしか被害が広がらなかったのだと思います。そして佐々木家で禎子さんがいってしまったりして泣いてしまったり義三さんのように命を助けてあげられなくて泣いていたりして苦しい思いをしているのでこのことを未来の人にも伝えてもう二度と戦争をしないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業をやってくれてありがとうございました。

ぼくは自分で調べた原爆のことよりくおしくしれてよ
原爆の恐さをしりました。

原爆をうけた人の気持ちよりししかおからなからた
けいせいそうを見て原爆が落ちてきた時起こったこ
とをし原爆の被害者の様子が言葉でも想像できました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆先生の講話で一番心にのこったことは原爆のおそろしさです。

たとえばひがいをうけた人の髪がはがれたり、風で吹くときはさらされたり、内臓の水分までもが蒸発してしまったり、死体の口にはウジ虫がいたことなどです。

その中でも一番おそろしかったのは、ひがいをうけた人の髪がはがれてしまっていることです。とても想像しただけではおそろしいでも、それを見ていた池田義三さんはとてもおそろしかったと思います。まあ、えいぞうのときなどにはおそろしかったからだとはいえませんでした。

このことから原爆はとても怖いものだとおぼろしく思ったので、このような兵器をなくしてほしいなと思いました。